

農業に関係しない法人又は団体から推薦（自治会など）する場合は、「団体推薦」ではなく「個人推薦」になります

裏面の「推薦する代表者」の氏名・連絡先を記入してください。

様式第1号(第6条関係)

七ヶ宿町農地利用最適化推進委員の候補者推薦書（個人推薦）

令和5年3月 日

七ヶ宿町農業委員会長 様

氏名 水田 守男 ㊟

電話番号(連絡先) 37-0△36

七ヶ宿町農業委員会の農地利用最適化推進委員の選任に関する要綱第6条規定に基づき、下記の者を推薦します。

推薦を受ける者

推薦する区域	干蒲・湯原	
ふりがな 氏名	かわもと こうじ 河元 幸二 ㊟	性別 ㊟男・女
住所	七ヶ宿町字〇△112番地	
生年月日	昭和26年8月11日 (満65歳)	
電話番号 (連絡先)	(37)91〇△	
職業	農業	
経歴及び農業 経営の概況	耕作面積 26,000㎡、 作目 そば、野菜、従事日数 200日 昭和〇△年～平成◆△年 〇☆会社勤務(兼業) 平成〇年～ 農業従事 平成〇★年～ 〇〇地区農業振興協議会副会長	
推薦する理由	河元さんは、会社努めをしながら、永年農業経営をしてきた方で、会社を退職されてからは、作り手のいない周辺の農地を借り入れたり、〇〇地区農業振興協議会の役員として地域農業のため尽力されている方です。地域の事業に精通しており、農業の知識も豊富で、また地域住民からの信頼も厚く、農地利用最適化推進委員に最適の方であると考え推薦いたします。	

例  
〇〇協議会会長  
〇〇農家組合長  
自治会長、民生委員  
JA〇〇部長  
〇〇生産組合長など

推薦する者が、同一の者について農業委員及び農地利用最適化推進委員の両方に推薦しているか否かの別

している

していない

※自署の場合は押印は不要です。

# 記 載 例

3名以上の推薦人が必要です

## 推薦する者の代表者

ふりがな 氏名	みずた もりお 水田 守男 (印)	性別
		<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女
住所	七ヶ宿町字〇△77番地	
生年月日	昭和 26 年 10 月 10 日 (満 65 歳)	
電話番号 (連絡先)	( 37 ) 〇△36	
職業	農業	

## 推薦する者

ふりがな 氏名	だて そうた 伊達 宗太 (印)	性別
		<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女
住所	七ヶ宿町字〇△326番地	
生年月日	昭和 42 年 1 月 26 日 (満 50 歳)	
電話番号 (連絡先)	( 37 ) 61〇△	
職業	農業兼団体職員	

## 推薦する者

ふりがな 氏名	もりやま さとる 森山 智 (印)	性別
		<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女
住所	七ヶ宿町字〇△★51	
生年月日	昭和 36 年 2 月 1 日 (満 56 歳)	
電話番号 (連絡先)	( 37 ) 03〇△	
職業	会社員	

## 推薦する者

ふりがな 氏名	(印)	性別
		男・女
住所		
生年月日	年 月 日 (満 歳)	
電話番号 (連絡先)	( )	
職業		

※自署の場合は押印は不要です

様式第2号(第6条関係)

七ヶ宿町農地利用最適化推進委員の候補者推薦書(団体推薦)

令和5年3月 日

七ヶ宿町農業委員会 様

裏面の「推薦する代表者」の氏名・連絡先を記入してください。

氏名 刈田水稲組合  
組合長 棚田 勝夫 印  
電話番号(連絡先) 37-310△

七ヶ宿町農業委員会の農地利用最適化推進委員の選任に関する要綱第6条規定に基づき、下記の者を推薦します。

推薦を受ける者

推薦する区域	峠田・滑津	
ふりがな氏名	みやぎ あきら 宮城 明 (印)	性別 男( ) 女( )
	住所 七ヶ宿町字〇★7番地	
生年月日	昭和21年3月10日 (満71歳)	
電話番号(連絡先)	(37)680△	
職業	農業	
経歴及び農業経営の概況	耕作面積 63,000㎡、作目 水稲、野菜、従事日数 200日 昭和△年から 農業従事 平成〇年～ 刈田水稲組合役員 平成〇★～ ◆□地区農政振興会長	
推薦する理由	宮城氏は、当組合の役員を歴任されており、地区の担い手農家からの人望も厚く、地域の事情にも精通されている。また農業情勢にも知識と関心を持っており、新たな制度における適格な運営に貢献されることが大いに期待できる人物と判断できることから推薦したい。	

例  
〇〇協議会会長  
〇〇農家組合長  
自治会長、民生委員  
JA〇〇部長  
〇〇生産組合長など

推薦する者が、同一の者について農業委員及び農地利用最適化推進委員の両方に推薦しているか否かの別	<input type="checkbox"/> している <input checked="" type="checkbox"/> していない
-------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------

※自署の場合は押印は不要です。

# 記 載 例

推薦する団体等

団 体 名 (法人名)  代表者氏名	刈田水稲組合  組合長 棚 田 勝 夫 印	
住 所	七ヶ宿町字〇△100-2	
電 話 番 号 (連絡先)	( 3 7 ) 3 1 〇 △	
目 的 (事業内容)	刈田集落の農業振興、円滑運営、及び組合員の所得向上を図る	構成員の数
		1 3
構成員たる資格 その他の当該推薦をする者の性格を明らかにする事項	刈田集落内で水稲を営む組合員	

※自署の場合は押印は不要です。

様式第3号(第7条関係)

七ヶ宿町農地利用最適化推進委員候補者の応募申込書

令和5年3月 日

七ヶ宿町農業委員会長 様

七ヶ宿町農業委員会の農地利用最適化推進委員の選任に関する要綱第7条の規定に基づき、応募します。

応募する区域	関地区	
ふりがな 氏名	のぐち はなこ 野口花子 ⑩	性別
		男・ <u>女</u>
住所	七ヶ宿町字〇△17-7	
生年月日	昭和26年9月22日	(満65歳)
電話番号 (連絡先)	(37)★〇△2	
職業	農業	
経歴及び農業 経営の概況	耕作面積 26,000㎡、作目 水稻、野菜、 従事日数 180日 昭和△年～平成△〇年 □★会社勤務(兼業) 平成〇年～農業従事 平成〇★年～〇〇協議会副会長	
応募する理由	私は、三代続く稲作農家で、農業政策に非常に興味を持っております。特に、農地利用最適化の推進に関して、農地の担い手への集積や耕作放棄地の発生防止・解消について支援がしたいと思い応募いたしました。	

例  
〇〇協議会会長  
〇〇農家組合長  
自治会長、民生委員  
JA〇〇部長  
〇〇生産組合長など

応募する者が、農業委員及び農地利用最適化推進委員の両方に応募しているか否かの別	<input type="checkbox"/> している <input checked="" type="checkbox"/> していない
-----------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------

※自署の場合は押印は不要です。